記者発表資料

平 成 29 年 3 月 31 日

秋田河川国道事務所　成瀬ダム工事事務所
湯沢河川国道事務所　鳥海ダム工事事務所
能代河川国道事務所　秋田港湾事務所

平成29年度国交省 秋田県内事務所の事業概要

平成29年度国土交通省東北地方整備局 秋田県内6事務所（秋田、湯沢、能代河川国道事務所、成瀬ダム、鳥海ダム工事事務所、秋田港湾事務所(玉川ダム除く)）の所管する事業について予算が確定したのでお知らせします。

【予算概要】

平成29年度の秋田県内の工事関係費は、全体で約255億8200万円となっており、河川関係約129億5200万円、道路関係約104億6200万円、港湾関係約21億6800万円の予算により事業を進めて参ります。

※総合流域防災事業費、維持管理系事業費、交通安全施設等整備事業費（2種）、工事諸費を除く金額（工事関係費）

【主要事業】

●河川関係

○米代川

二ツ井きみまち地区かわづくりの整備に新規事業着手。
二ツ井地区の河川防災ステーション整備を継続実施。
大館市長坂地区の河道掘削を継続実施。

○雄物川下流

新波地区の堤防整備及び秋田雄和地区の河道掘削を継続実施。

○雄物川上流

岩瀬湯野沢地区の堤防整備に新規事業着手。
寺館大巻、中村芦沢、強首地区、大仙地区の堤防整備及び河道掘削を継続実施。

○子吉川

二十六木地区の堤防整備を新規事業着手。
石脇地区の河道掘削を継続実施。

上記に加え、緊急対策・老朽化対策を図る。

●砂防関係

○八幡平(はちまんたい)山系（秋田県）

八幡平山系（秋田県）直轄砂防事業で、5箇所の砂防堰堤の整備を継続実施。
北桧木内川第1砂防堰堤の完成を図る。

●ダム関係

○成瀬ダム

本体関連工事、付替道路工事等を実施し、事業の推進を図る。

○鳥海ダム

用地調査、本体関連の調査・測量・設計等を継続実施。

●道路関係

○国道7号（日本海沿岸東北自動車道の一部を構成する箇所）

鷹巣大館道路（Ⅱ期） あきた北空港IC（仮称）～鷹巣IC（1．7km）の平成29年度内の開通を図る。また、遊佐象潟道路、二ツ井今泉道路（H29年度:トンネル工事着手）、二ツ井白神IC～小繋IC間の現道活用区間についても整備促進を図る。

○国道13号（東北中央自動車道の一部を構成する箇所）

真室川雄勝道路（湯沢管内）の新規事業着手。
横堀道路（湯沢管内）の整備促進を図る。

○国道7号（バイパス事業）

下浜道路（秋田管内）について平成31年度内の開通に向けて、整備促進を図る。

○国道7号（橋梁架替）

国道7号白沢跨線橋架替（能代管内）を新規事業着手。

○修繕代行事業

湯沢市が管理する市道馬場・小町線の万石橋において、国による修繕代行事業として保全対策を新規事業着手。

上記に加え、老朽化対策・防雪対策・線形改良・地震対策や、通学路の交通安全対策、円滑な都市・地域活動のための渋滞対策の整備推進を図る。

●港湾関係

○秋田港外港地区防波堤整備事業

防波堤の整備により、港内静穏度を向上させ、荷役作業の効率性、安全性の向上を図る。

記者発表先《秋田県政記者会》

問い合わせ先				
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所 TEL 018(823)4167				
副 所 長（河川担当）	:	泉谷（いずみや）	敏広（としひろ）	（内線 204 ）
副 所 長（道路担当）	:	田口（たぐち）	和弘（かずひろ）	（内線 205 ）
国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所 TEL 0183(73)3174				
副 所 長（河川担当）	:	佐藤（さとう）	徳男（のりお）	（内線 204 ）
副 所 長（道路担当）	:	松井（まつい）	幸男（ゆきお）	（内線 205 ）
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 TEL 0185(70)1001				
副 所 長（河川担当）	:	中島（なかじま）	勇一郎（ゆういちろう）	（内線 204 ）
副 所 長（道路担当）	:	小山（おやま）	茂（しげる）	（内線 205 ）
国土交通省 東北地方整備局 成瀬ダム工事事務所 TEL 0182(23)8450				
副 所 長	:	庄子（しょうじ）	克実（かつみ）	（内線 204 ）
工 務 課 長	:	阿部（あべ）	光秀（みつひで）	（内線 311 ）
国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所 TEL 0184(23)5120				
工 務 課 長	:	小笠原（おがさわら）	由次（よしじ）	（内線 311 ）
国土交通省 東北地方整備局 秋田港湾事務所 TEL 018(847)2511				
工 務 課 長	:	新田（にった）	邦彦（くにひこ）	（内線 32 ）

平成29年度予算の概要について

（単位：百万円）

区　　分		秋田河川国道事務所／湯沢河川国道事務所／能代河川国道事務所 成瀬ダム工事事務所／鳥海ダム工事事務所／秋田港湾事務所	
年　　度		平成29年度	《参考》 平成28年度
河川関係	改　　修	4,376	4,568
	環　　境	58	64
	砂　　防	626	447
	多目的ダム	7,892	6,886
小計		12,952	11,965
道路関係	改　　築	8,064	11,375
	交通安全・ 電線共同溝	2,398	2,290
	小計	10,462	13,665
港湾関係		2,168	2,408
合　　計		**25,582**	**28,038**

※総合流域防災事業費、維持管理系事業費、交通安全施設等整備事業費（2種）、工事諸費を除く金額（工事関係費）

秋田県内主要事業一覧

【平成29年度　新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	H29事業費（百万円）	H29事業内容
河川	直轄	米代川　二ツ井きみまち地区かわまちづくり	能代市	H36	31	親水護岸、高水敷整正等
河川	直轄	雄物川上流　河川改修事業（岩瀬湯野沢地区）	大仙市	—	（1,841）	用地取得
河川	直轄	子吉川　河川改修事業(二十六木地区)	由利本荘市	H29	（342）	築堤
道路	直轄	国道7号　白沢跨線橋架替	大館市	—	100	調査設計
道路	直轄	国道13号　真室川雄勝道路	湯沢市	—	50	調査設計
道路	直轄	市道馬場・小町線　万石橋修繕代行事業	湯沢市	—	140	調査設計・修繕工事
道路	直轄	国道7号　秋田7号交通安全対策（飯田川歩道整備）	潟上市	—	42	調査設計、改良・舗装工事

※　事業費の（　）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

【平成29年度　完成・開通予定事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	H29事業費（百万円）	H29事業内容
河川（砂防）	直轄	八幡平山系直轄砂防事業（北桧木内川第1砂防堰堤）	仙北市	H29	（626）	砂防堰堤工
道路	直轄	国道7号　鷹巣大館道路（Ⅱ期）	北秋田市	H29	1,476	全線2車線開通 改良・橋梁・舗装工事

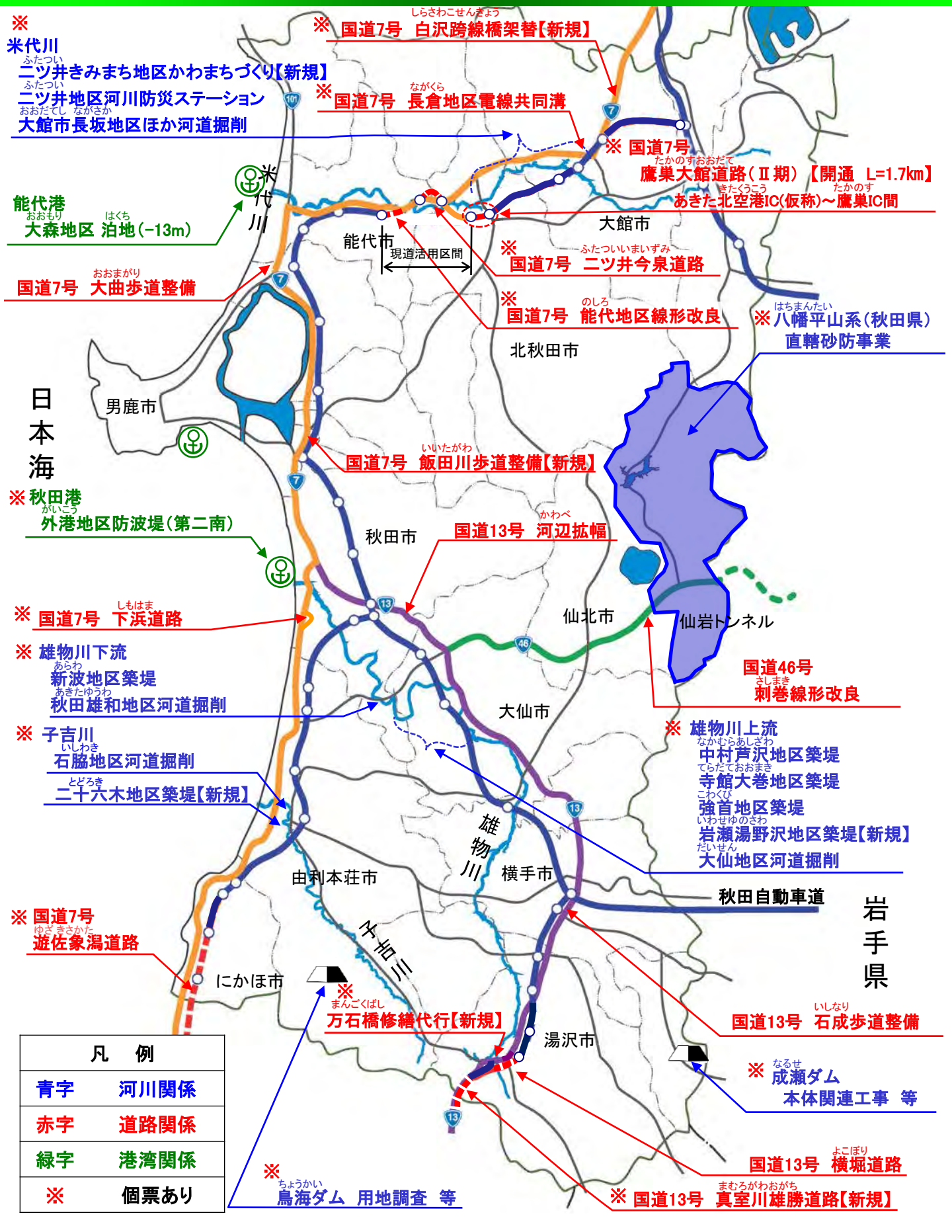
※事業費の（　）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

【主要継続事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	H29事業費（百万円）	H29事業内容
河川	直轄	米代川　河川改修事業(二ツ井地区)	能代市	H30	（1,357）	防災ステーション基盤盛土 備蓄資材等
河川	直轄	米代川　河川改修事業(大館市川口・外河原・長坂地区)	北秋田市～大館市	H30年代	（1,357）	河道掘削・用地取得
河川	直轄	雄物川下流　河川改修事業(新波地区・秋田雄和地区)	秋田市	H30年代	（836）	築堤、河道掘削、用地取得
河川	直轄	雄物川上流　河川改修事業（中流部）	大仙市	H30年代	（1,841）	築堤、河道掘削、用地取得
河川	直轄	雄物川上流　自然再生	横手市、湯沢市、大仙市、雄勝郡羽後町	H35	27	ワンド・たまり再生保全
河川	直轄	子吉川　河川改修事業(石脇地区)	由利本荘市	—	（342）	河道掘削、用地取得
河川（ダム）	直轄	成瀬ダム建設事業	雄勝郡東成瀬村	H36	6,556	本体関連工事、付替道路工事等
河川（ダム）	直轄	鳥海ダム建設事業	由利本荘市	—	1,336	用地調査、本体関連の調査・測量・設計　等
河川（砂防）	直轄	八幡平山系直轄砂防事業(先達川砂防堰堤)	仙北市	H32	（626）	砂防堰堤工
道路	直轄	国道7号　遊佐象潟道路	にかほ市	–	1,500	調査設計、用地補償、改良工事
道路	直轄	国道7号　二ツ井今泉道路	能代市～北秋田市	–	2,520	調査設計、用地補償、改良工事、トンネル着手
道路	直轄	国道13号　横堀道路	湯沢市	–	400	調査設計、用地補償、改良工事
道路	直轄	国道7号　下浜道路	秋田市	H31全線	1,520	調査設計、用地補償、改良・橋梁工事
道路	直轄	国道13号　河辺拡幅	秋田市	–	230	調査設計、用地補償、改良・舗装工事
道路	直轄	国道7号　秋田7号交通安全対策（能代地区線形改良）	能代市	–	720	調査設計、用地補償、改良工事
道路	直轄	国道7号　秋田7号電線共同溝（長倉地区）	大館市	—	300	調査設計、支障物移設、本体工事
港湾	直轄	秋田港　外港地区　防波堤整備事業	秋田市	H35	1,500	防波堤本体工

※事業費の（　）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

平成29年度　県内6事務所の主要事業箇所



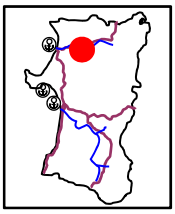
凡　例	
青字	河川関係
赤字	道路関係
緑字	港湾関係
※	個票あり

米代川　二ツ井きみまち地区かわまちづくり

H29：31百万円
完成予定：H36

新規	秋田県能代市	河川	直轄

【事業の概要】
・二ツ井地区は古くから舟運の要所として栄え、七座山や米代川の優れた自然景観を有しています。道の駅の移転や河川防災ステーション整備と一体となった水辺空間を創出するため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。





【整備効果】
・「道の駅ふたつい」の移転整備や隣接する米代川の「河川防災ステーション」の整備と一体となった水辺空間の整備を進めることにより、観光・防災・地域振興が連携した新たな交流拠点としての活用が期待されます。



▲水辺空間の整備イメージ



▲河川の利用状況（カヌーイベント）

【平成29年度の事業内容】
・親水護岸、高水敷整正等を実施します。

米代川　河川改修事業（能代市二ツ井地区）

H29：1,357百万円※

完成予定：H30

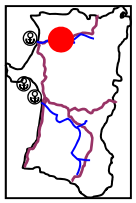
継続	秋田県能代市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

・米代川では、平成19年9月、平成25年8月と近年連続して洪水被害を受けており、大規模災害に対応するため、緊急用設備資材や水防活動拠点の確保が急務となっていることから、河川防災ステーションを整備します。

・平成29年度は、基盤造成及び備蓄資材整備を実施します。



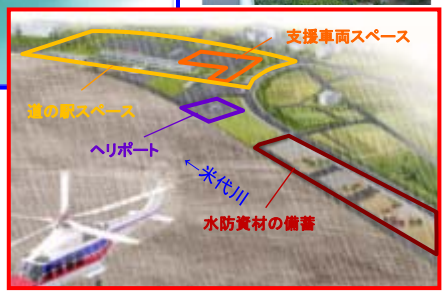




▲平常時における利用イメージ

▼平成19年9月洪水時の状況





▶災害時における活動イメージ

【整備効果】

災害時の水防活動拠点となるほか、高規格道路幹線道路を活用した秋田県北地域の広域的・総合的な防災拠点として活用できます。また、「道の駅」との一体整備により平常時には交流拠点としも期待されます。

米代川　河川改修事業（大館市川口・外川原・長坂地区ほか）

H29：1,357百万円※

完成予定：H30年代

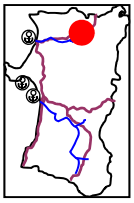
継続	秋田県北秋田市～大館市	河川	直轄

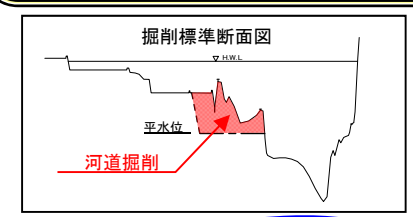
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

・米代川では、平成25年8月洪水により家屋等浸水被害が発生した箇所に対して、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会　再構築ビジョン」の取組の一環として、緊急的に河道掘削及び築堤を実施するものです。

・平成29年度は、河道掘削及び用地取得を実施します。





【整備効果】

河道掘削及び築堤を実施することで、平成25年8月と同規模の洪水が発生した場合でも家屋17戸の浸水被害が解消されます。

平成25年8月洪水の状況
（川口地区：家屋等の浸水）

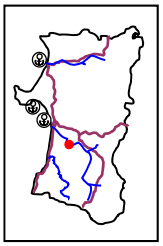
雄物川下流河川改修事業（新波地区・秋田雄和地区）

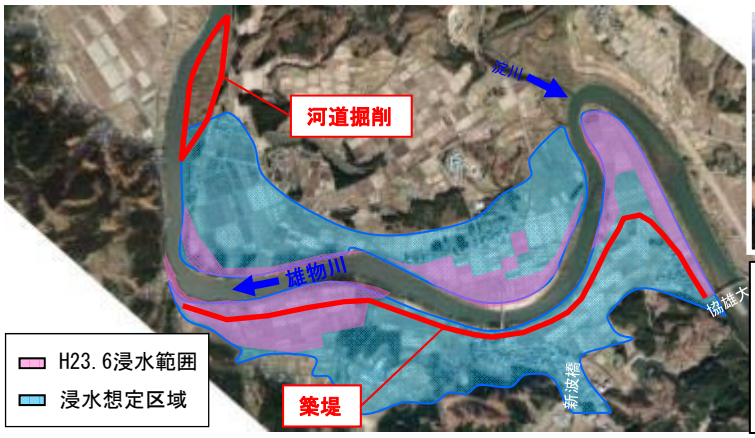
H29：836百万円※
完成予定：H30年代

継続	秋田県秋田市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

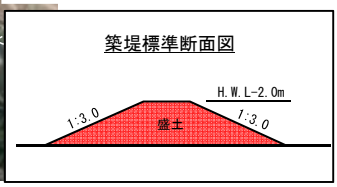
【事業の概要】
・平成23年6月洪水により、新波地区及び秋田雄和地区では浸水被害を受けていることから、築堤及び河道掘削を実施し浸水被害を軽減します。
・平成29年度は、築堤及び河道掘削を実施します。

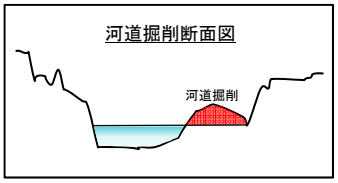












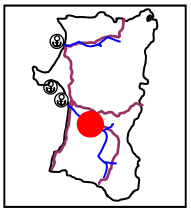
雄物川上流　河川改修事業（中流部）

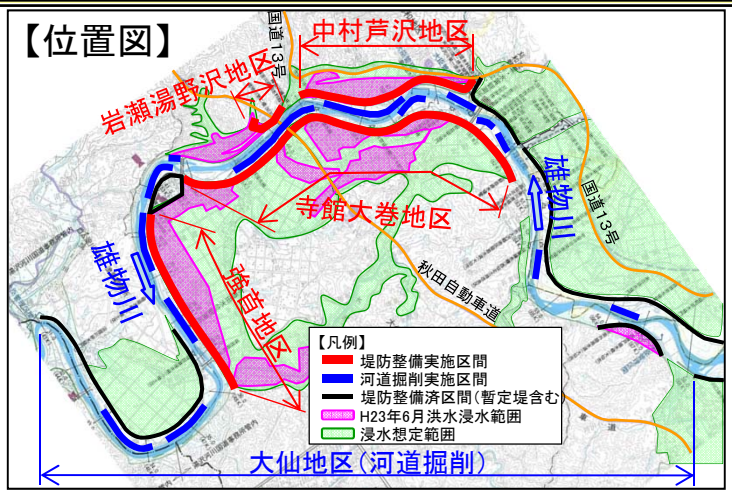
H29：1,841百万円※
完成予定：H30年代

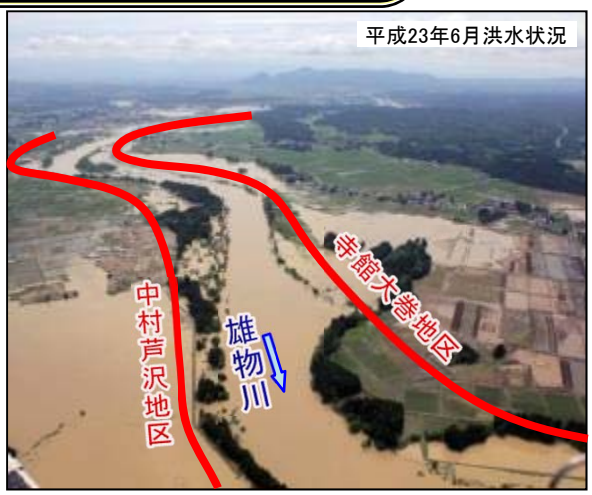
継続	秋田県大仙市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
・雄物川中流部は、昭和62年洪水により甚大な浸水被害を受け、近年も平成19年、平成23年と連続して被害を受けていることから、築堤・河道掘削等を実施し浸水被害を軽減します。
・平成29年度は、築堤や河道掘削、用地取得を実施します。







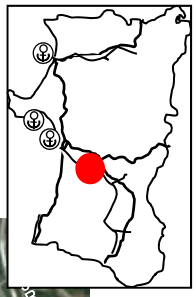
雄物川上流　河川改修事業(岩瀬湯野沢地区)

H29：1,841百万円※

完成予定：－

新規	秋田県大仙市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載



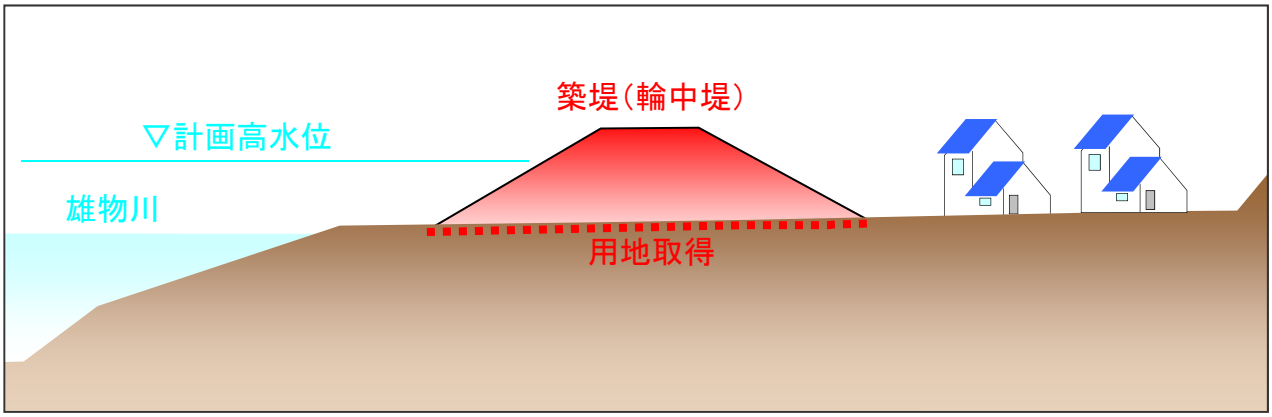
【事業の概要】

平成23年6月洪水において、浸水被害を受けた大仙市岩瀬湯野沢地区の堤防未整備区間において、築堤（輪中堤）を実施します。



【整備効果】

築堤（輪中堤）をすることにより、当該地区の家屋浸水被害を防止します。



▲　河川改修（築堤）のイメージ

【平成29年度の事業内容】

事業用地の取得を行います。

子吉川河川改修事業（二十六木地区）

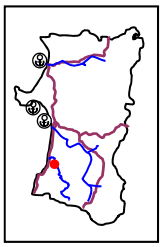
H29：342百万円※

完成予定：H29年

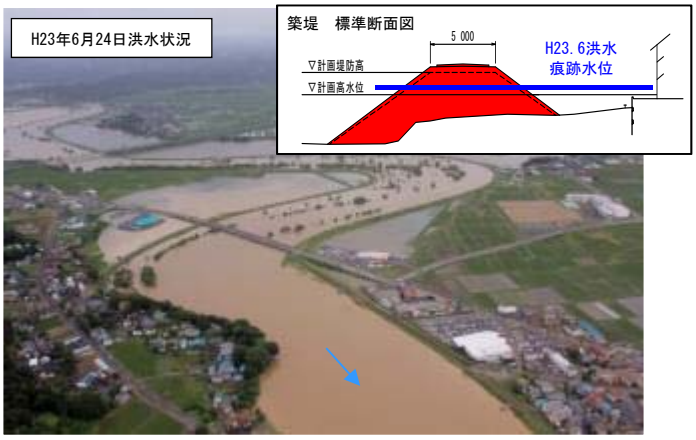
新規	秋田県由利本荘市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
・子吉川では、平成23年6月に計画高水位を超過する大規模な洪水が発生した。無堤となっている当該地区において、築堤を実施し、家屋浸水被害を防止します。
・平成29年度は、築堤を実施します。







子吉川河川改修事業（石脇地区）

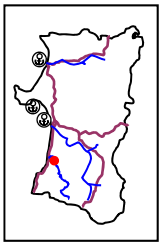
H29：342百万円※

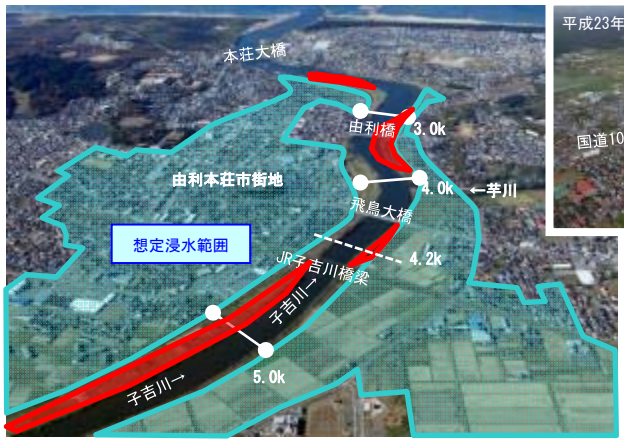
完成予定：ー

継続	秋田県由利本荘市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

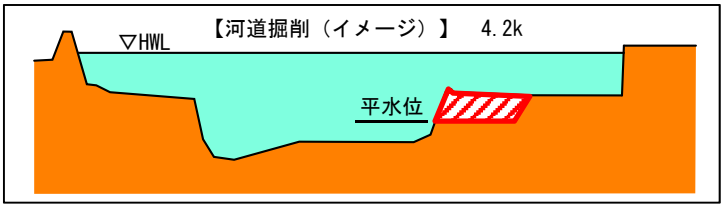
【事業の概要】
・子吉川では、平成23年6月、平成25年7月と計画高水位を超過する大規模な洪水が近年連続して発生し、洪水被害を受けていることから、河道掘削を実施し河川の水位を低下させます。
・平成29年度は、河道掘削及び用地取得を実施します。







子吉川の河川改修、鳥海ダム整備により、約4,800戸の床上浸水家屋を解消します。



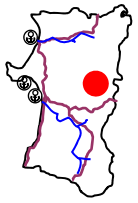
八幡平山系直轄砂防事業　北桧木内川第１砂防堰堤

H29：626百万円※

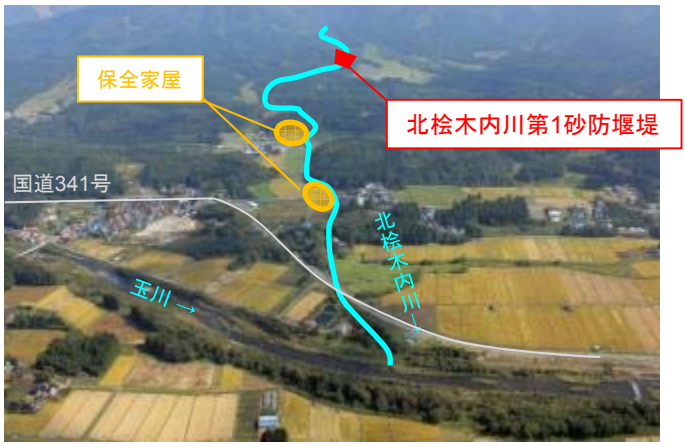
完成	秋田県仙北市	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該山系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

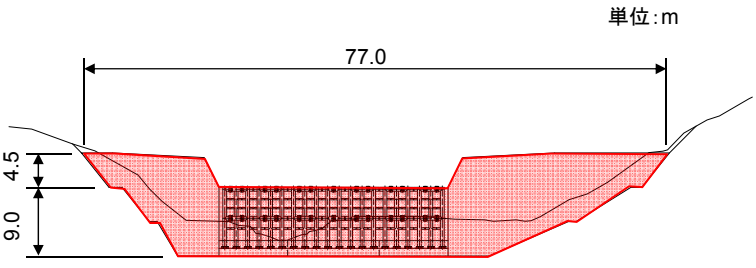
【事業の概要】
・秋田駒ヶ岳における、大量の不安定土砂の流出による災害防止及び火山噴火による降灰後の降雨に起因する土石流に対し、大規模な土砂災害被害を軽減するため、砂防堰堤を整備します。







【整備効果】
・北桧木内川第１砂防堰堤の整備により、秋田駒ヶ岳噴火後に発生する土砂の流出を防止・抑制し、下流域にある人家・事業所等を保全します。



砂防堰堤正面図



平成28年度施工状況

【平成29年度の事業内容】
・砂防堰堤の整備を継続し、当該箇所の事業を完成させます。

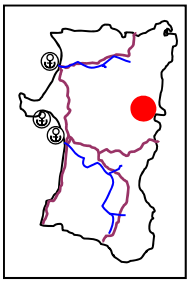
八幡平山系（秋田県）直轄砂防事業

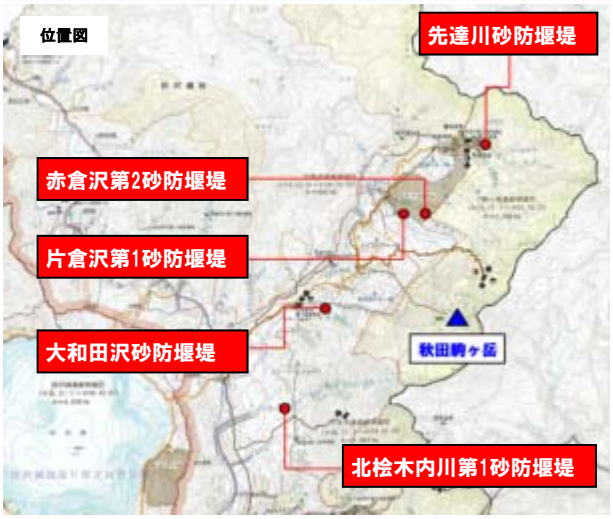
H29:626百万円

継続	秋田県仙北市	河川（砂防）	直轄

【事業の概要】

八幡平山系は秋田県・岩手県の2県にまたがり、秋田県側には秋田駒ヶ岳・秋田焼山の2つの活火山を有します。大量の不安定土砂の流出による災害防止及び火山噴火による降灰後の降雨に起因する土石流に対し、砂防堰堤群の整備を行い、大規模な土砂災害被害を軽減するものです。







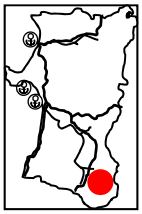
成瀬ダム建設事業

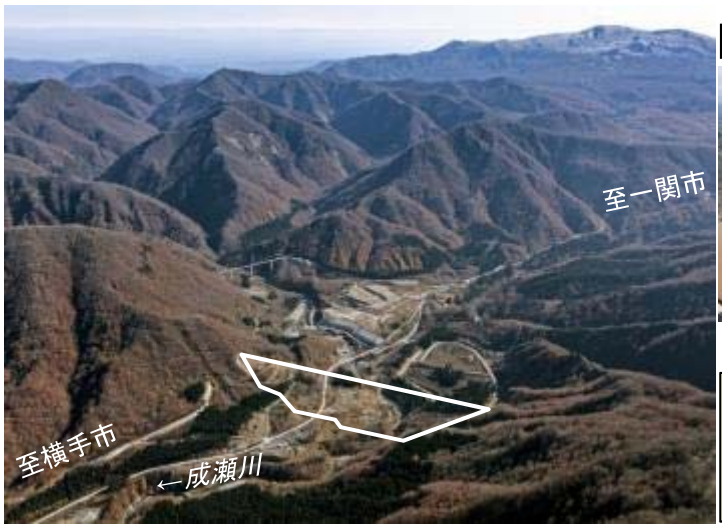
H29：6,556百万円

完成予定：H36

継続	秋田県雄勝郡東成瀬村	河川(ダム)	直轄

【事業の概要】
・多目的ダム建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給、水道用水の供給、発電を行い、安全で安心な生活の確保を 図ります。
・本体関連工事、付替道路工事等を実施し、事業の推進を図る。





平成23年6月洪水



［雄物川本川の浸水状況］

平成27年8月渇水



［雄物川支川の渇水状況］

【整備効果】
・雄物川の洪水被害の軽減を図るとともに、渇水が発生しても、かんがい用水等を安定的に補給することが可能となります。また、水力発電による電力供給が可能となります。

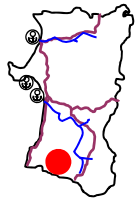
鳥海ダム建設事業

H29：1,336百万円

完成予定：ー

継続	秋田県由利本荘市	河川(ダム)	直轄

【事業の概要】
・多目的ダム建設により、洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
・用地調査、本体関連の調査・測量・設計等を継続実施します。





平成23年6月洪水



［子吉川本川の浸水状況］

平成27年8月渇水



［子吉川本川の渇水状況］

【整備効果】
・子吉川の洪水被害の軽減を図ります。
・渇水が発生 しても、水道用水等を安定的に補給することが可能と なります。

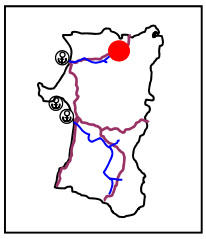
国道7号　白沢跨線橋架替

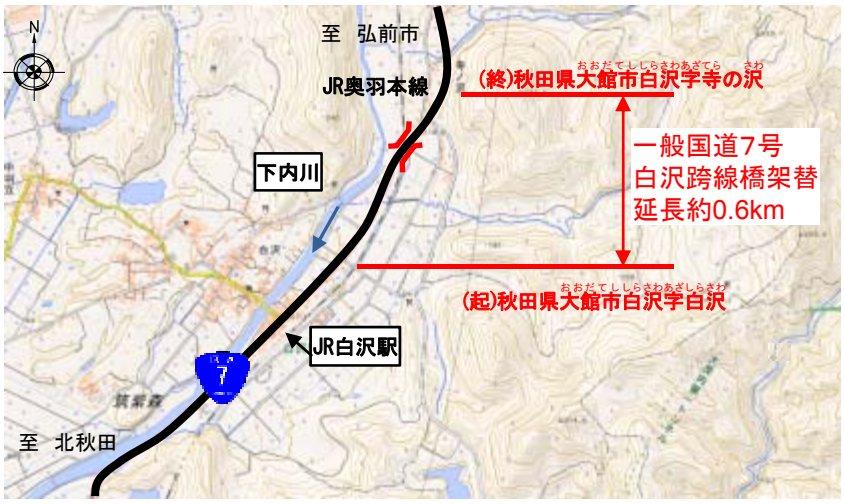
H29：100百万円

開通予定　：　―

新規	秋田県大館市	道路	直轄

【事業の概要】
白沢跨線橋（橋長45m）は竣工後50年経過した老朽橋であり、熊本地震で落橋した橋脚と同形式であるロッキング橋脚で支持された形式であることや、施工上の制約条件などから、橋梁架替を実施し、通行の安全性確保を目的とした事業です。

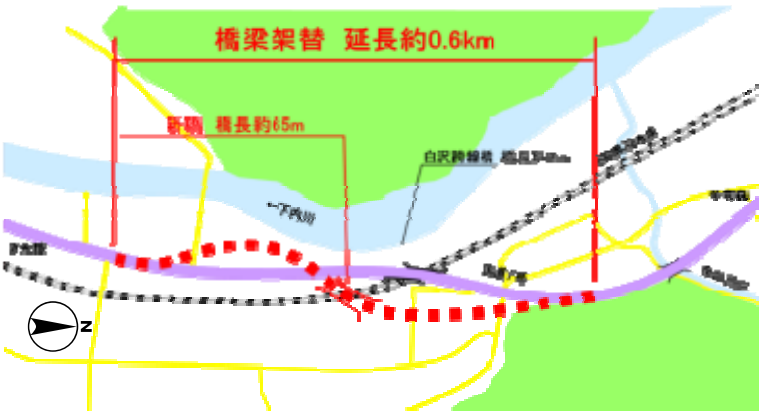


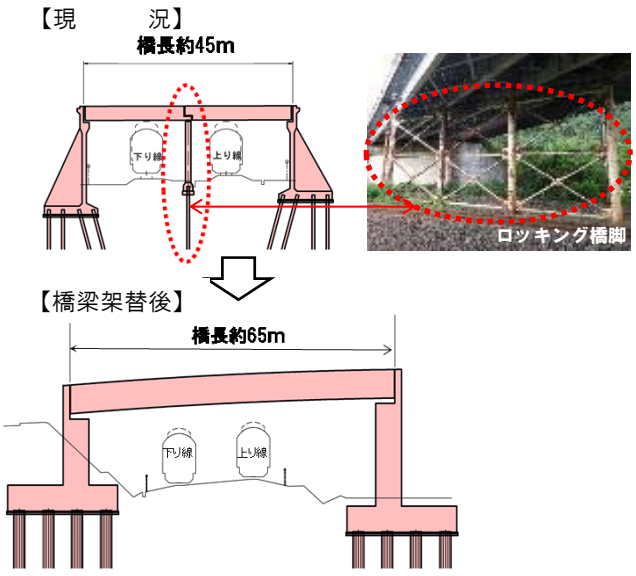




▲白沢跨線橋全景

【整備効果】
○橋梁架替により、大規模地震に対する安全性向上および主要幹線道路としての機能を確保し、信頼性の高い道路ネットワークを形成します。





【平成29年度の事業内容】 調査設計等を実施します。

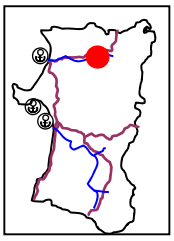
国道7号　鷹巣大館道路（Ⅱ期）

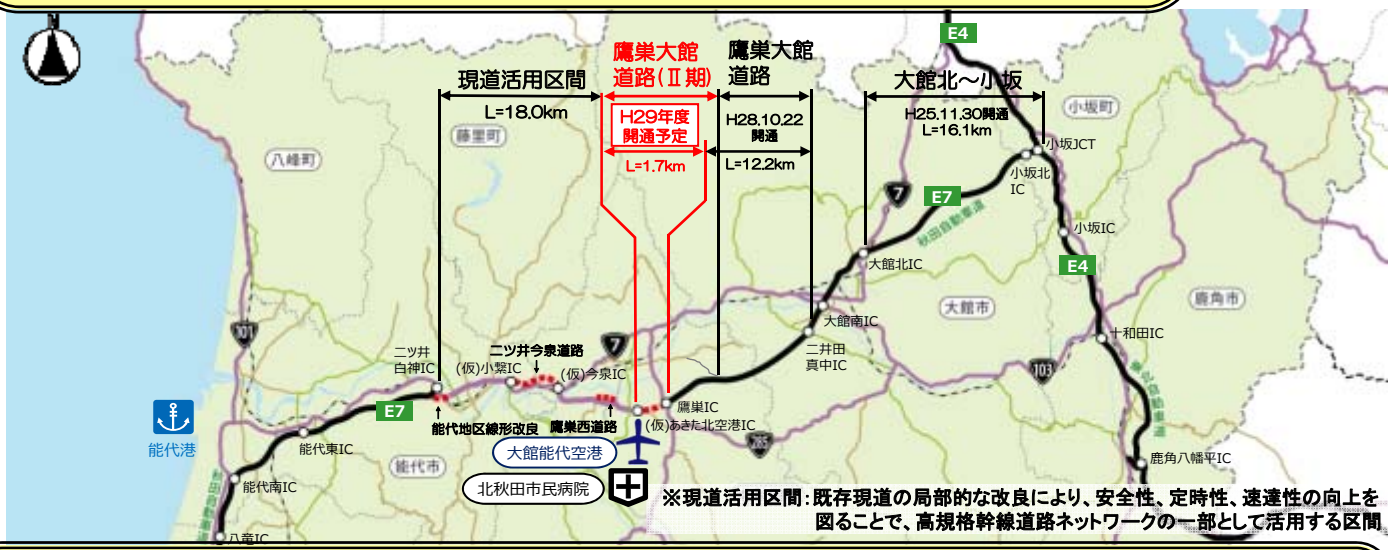
H29：1,476百万円

開通	秋田県北秋田市	道路	直轄

【事業の概要】 **※H29年度：あきた北空港IC（仮称）～鷹巣IC間　L=1.7kmの開通を図ります。**

鷹巣大館道路（Ⅱ期）は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、物流・交通拠点および高次救急医療施設へのアクセス向上、緊急輸送道路の信頼性向上等を図り、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



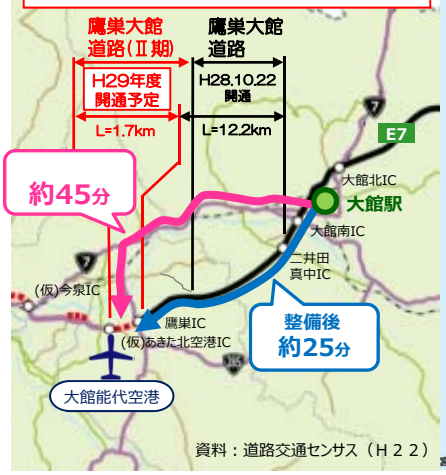


【整備効果】

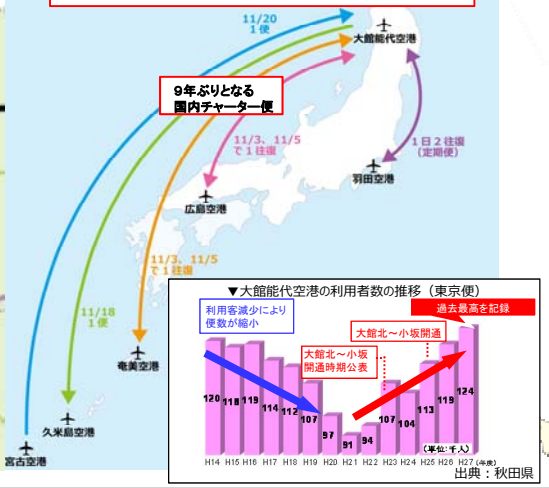
〇空港アクセス時間の短縮や定時性の確保により、観光エリアの拡大が期待されます。

〇空港直結ICの開通により、9年ぶりに国内チャーター便が就航した大館能代空港を活かしたツアー企画など、周遊観光の可能性がさらに拡がります。

空港アクセス時間の大幅な短縮や定時性の確保が見込まれます。



9年ぶりとなる国内チャーター便の就航により、交流人口の拡大が期待されます。



大館能代空港を発着する観光企画ルートが複数組まれました。



【平成29年度の事業内容】：

改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。

国道7号　二ツ井今泉道路

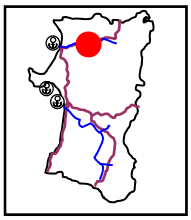
H29：2,520百万円

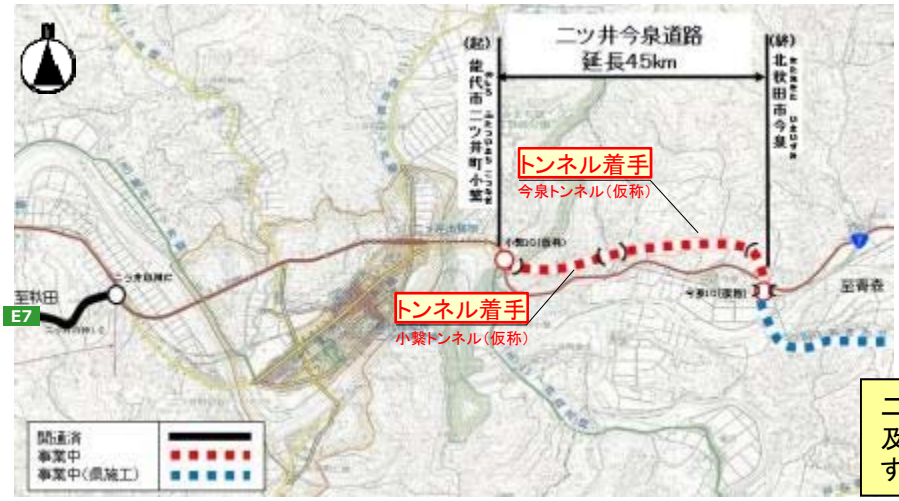
開通予定：ー

継続	秋田県能代市～北秋田市	道路	直轄

【事業の概要】 **※H29年度：トンネル工事に着手します。**

二ツ井今泉道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を形成する事業であり、日本海沿岸の交流促進、高次医療施設やリサイクル関連施設へのアクセス向上を目的とした自動車専用道路です。







▲小繋地区の線形不良箇所

二ツ井今泉道路の整備により、道路の安全性及び災害時のリダンダンシー確保が図られます。

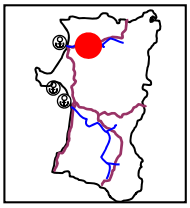
国道7号　秋田7号交通安全対策　（能代地区線形改良）

H29：720百万円

開通予定：ー

継続	秋田県能代市	道路	直轄

能代地区線形改良は、急勾配・急カーブによる事故発生区間の道路線形改良を実施するものであり、交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。







▲急勾配・急カーブ区間での大型車の横転による死亡事故

線形不良が解消されることで、交通事故の削減及び交通の円滑化が期待されます。

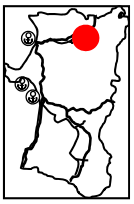
国道7号　秋田7号電線共同溝（長倉地区）

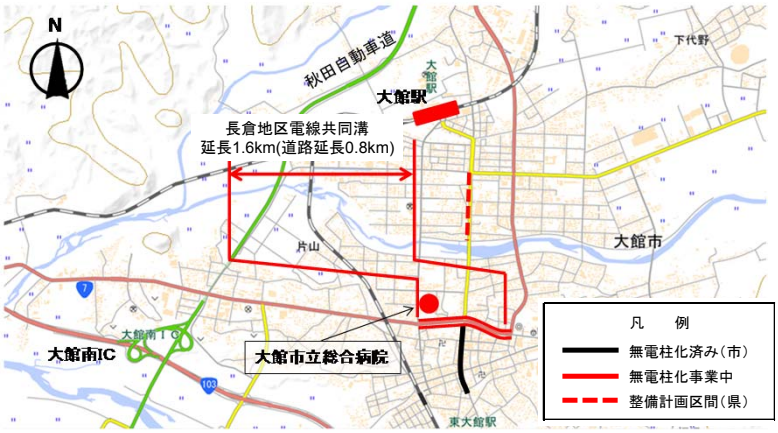
H29：300百万円

開通予定：ー

継続	秋田県大館市	道路	直轄

長倉地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。







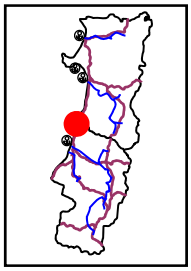
国道7号　遊佐象潟道路

H29：1,500百万円（秋田）

開通予定：　ー

継続	山形県飽海郡遊佐町～秋田県にかほ市	道路	直轄

国道7号　遊佐象潟道路は、秋田・山形県境地域の三次救急医療施設への60分圏カバー率の向上、さらには災害時の代替路確保を図るとともに、高速ネットワークを形成し広域的な交流・連携の促進を図ることを目的とする自動車専用道路です。







▲橋梁下部工（場所打ち杭）施工状況

○日本海側に災害に強いネットワークが形成されることで広域的な緊急物資輸送のリダンダンシーか確保できます。
○安定的な物流ルートが確保されるとともに拠点港間を連絡し交流を支援します。

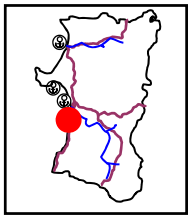
国道7号　下浜道路

H29：1,520百万円

開通予定：H31

継続	秋田県秋田市	道路	直轄

国道7号　下浜道路は、秋田市下浜地区の交通混雑緩和、事故の減少、沿道環境の改善を図るとともに、通学路の緊急合同点検等を踏まえ、児童の安全確保のため通学路の交通安全対策を早期に実施する必要があることから、抜本的な対策として実施するバイパス事業です。







▲国道７号下浜地区の通学時の状況

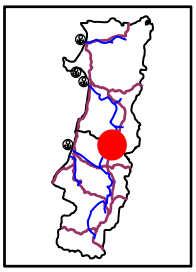
・下浜道路の整備により、通過交通が転換することで、歩行者の安全性が向上するとともに、良好な沿道環境の確保が期待されます。

国道13号　真室川雄勝道路

H29：100百万円
（秋田県：50百万円、山形県：50百万円）
開通予定　：　―

新規	山形県最上郡真室川町～秋田県湯沢市	道路	直轄

【事業の概要】
真室川雄勝道路は、東北中央自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高速ネットワークが形成されることで、地域連携強化による冬期周遊観光の支援などを目的とする自動車専用道路です。



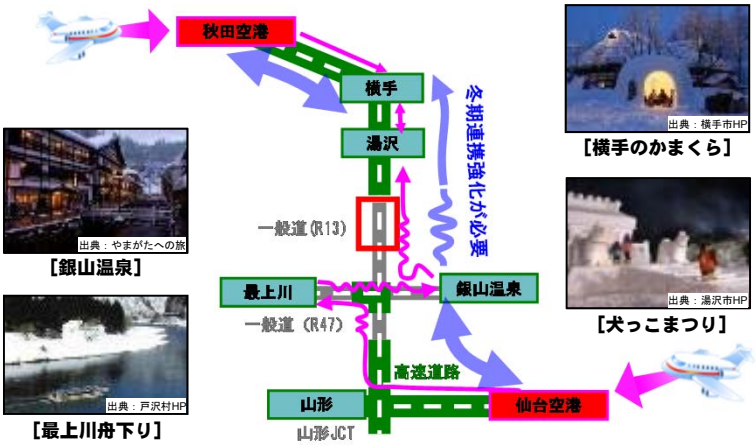


【整備効果】
○不定期に頻発する雪崩・落雪予防作業による交通機能低下などの課題が山積する豪雪地域において、雪に強いネットワークが構築されます。
○信頼性の高い道路ネットワークが延伸されることで、速達性や定時性が確保され、地域連携強化による周遊観光等を支援します。



片側交互通行規制を伴う雪崩・落雪予防作業

▲雪崩・落雪予防作業の状況



▲観光ルート図

【平成29年度の事業内容】 調査設計等を実施します。

市道馬場(ばば)・小町(こまち)線　万石橋(まんごくばし)修繕代行事業

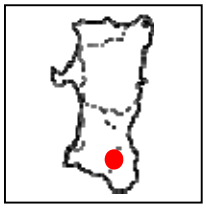
H29：140百万円

完成予定：ー

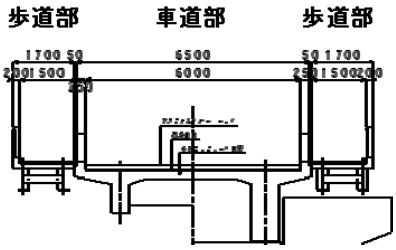
新規	秋田県湯沢(ゆざわ)市	道路	直轄

【事業の概要】

万石橋は湯沢市が管理する市道馬場(ばば)・小町(こまち)線の役内(やくない)川に架かる橋梁であり、主桁や横桁のほぼ全域で、遊離石灰を伴う多数のひびわれ、およびゲルバーヒンジ部周辺のコンクリートから発錆限界を超える塩化物イオン量が直轄診断において確認された。補修には高度な専門知識等を要することから、国による修繕代行事業として保全対策を行うものです。



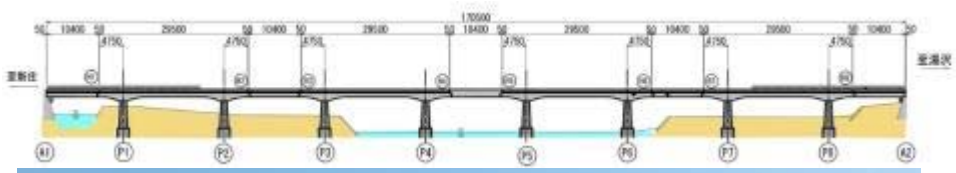




▲標準断面図

【整備効果】

〇橋梁保全対策の実施により、橋梁の健全度の確保や延命化を図り、安全かつ円滑な車両の通行を確保します。





▲万石橋　全景



▲ゲルバー部鋼板撤去後状況





▲損傷状況

【平成29年度の事業内容】 調査設計・修繕工事等を実施します。

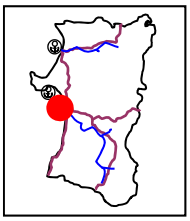
秋田港　外港地区　防波堤整備事業

H29：1,500百万円

完成予定：H35

継続	秋田県秋田市	港湾	直轄

防波堤の整備により、港内静穏度を向上させ、荷役作業の効率性、安全性の向上を図ります。







▲効率的で安全な荷役の実現
（外港1号岸壁：コンテナ取扱状況）